



札幌市 曙図書館

令和4年度 地区図書館企画提案型事業

図書館へ行ってみよう！ ～小学生の図書館見学～

図書館の基本データ		事業のねらいなど	
所在地	〒006-0832 札幌市手稲区曙2条1丁目2-50	図書館見学の機会を利用し、利用方法の楽しさを伝えることで読書機会を創出します。	
職員数	10人		
内専門員	4人		
蔵書数(冊)	84,579 (一般書62,253、児童書22,326)		
利用登録者数(人)	9,339 (一般8,108、児童1,231)		
年間貸出冊数(冊)	185,370 (一般書116,486、児童書68,884)		

実施所属	教) 中央図書館運営企画課	会場	曙図書館
開催時期	令和4年9月28日(水) 9時50分～11時15分	協力団体	お話の会「わらび」 (区内で活動するボランティア)
回数	1回 参加者等	48名	手稲西小学校

事業内容

・小学校2年生の生活科の授業「地域のマチ探検」で図書館を見学！

休館日に図書館に来てもらい、図書館の利用方法や楽しさを児童に伝え、図書館デビューのきっかけを作ることで「こどもの読書活動の普及啓発」に取り組む。

【開催項目】

・生徒による図書館への質問（インタビュー形式で進行、事前に質問を受取り回答を準備）

・館内案内

・図書館の利用方法の説明（本の借り方・返し方等）

・「めざせ！こども館長」の宣伝（読書ノートの配布、100冊読むごとにバッチの景品がもらえる同企画の宣伝）

・おはなしの会による読み聞かせ（毎週開催の案内・宣伝も兼ねる）

※ 約50人を2グループに分けて順番を前後させ、2グループを同時に進行させた。



事業実施の成果と課題

・曙図書館から離れたところにある小学校のため、当館を利用した事のある児童は全体の2割程度であった。このため、今回の図書館見学で初めて曙図書館に来た児童も多数いたことから当館に興味を持ってもらう良い機会になったと考えている。

また、「めざせ！こども館長」の説明では、児童の興味を惹くことが出来たので今後の利用に期待したい。

・路線バスを利用しての見学で、給食の時間までに戻るため、スケジュールが非常にタイトであった。このため施設見学には十分な時間を取れなかったことが残念であった。





図書館の基本データ		事業のねらいなど	
所在地	〒004-0871 札幌市清田区平岡1条1丁目2-1	地域の図書活動に携わる人々と交流を深め、コロナ禍で停滞した図書館活動を活性化させる。合わせて、清田区役所の来庁者に図書館利用呼びかける。	
職員数	10人		
内専門員	4人		
蔵書数(冊)	92,418		
利用登録者数(人)	10,127 (一般8,836、児童1,291)		
年間貸出冊数(冊)	158,209 (一般書103,026、児童書55,183)		

実施所属	教) 中央図書館運営企画課	会場	清田図書館
開催時期	令和4年9月30日(金) 9時30分～11時30分	協力団体	
回数	1回	参加者等	30名 一般参加者

事業内容

○図書館活動に関わる団体や個人を対象とした、ブックスタンドの作成、読書意欲を高めるPOPの作成の講習会を開催した。ブックスタンドは、牛乳パックをリユースしたもの。POPの要点についてや、折り紙やモールなど安価な材料で作成できる装飾品の作成方法や、見慣れた書架に小さなアイデアで来館者の気持ちを引きつける装飾も講習を行った。

また、事業にあわせて清田区役所の来庁者に、清田図書館と利用方法をPRした。



秋の講習会in清田図書館 ～参加者の感想～

- ・ (中学校学校司書) 自館のマネリから脱することができる。
- ・ (中学校学校司書) 手順が分かりやすい資料がとてもよかった。
- ・ (小学校学校司書) POPはPCでの作成が多くなっていたため、参考になった。今度は書籍の修理についての講習会をお願いしたい。
- ・ 牛乳パックのスタンドはSDGsにもあっている。
- ・ ICTを効果的に活用した図書館、情報検索の方法など実践的な講習会を今後も期待している。





図書館の基本データ		事業のねらいなど	
所在地	〒005-0004 札幌市南区澄川4条4丁目5-6	主催ミニイベント開催のほか近隣飲食店や各種施設に利用促進をアピールするチラシを配架し近隣住民への周知度を高め、新規登録者を含めた来館者増加につなげる。	
職員数	10人		
内専門員	4人		
蔵書数(冊)	74,199		
利用登録者数(人)	5,836 (一般4,981、児童855)		
年間貸出冊数(冊)	101,797 (一般書62,353、児童書39,444)		

実施所属	教) 中央図書館運営企画課	会場	澄川図書館
開催時期	令和4年10月2日(日) 9時15分～16時00分	協力団体	NPO法人八剣山エコケーターリング 八剣山果樹園
回数	1回 参加者等	562名	一般参加者

事業内容

①地元農家協力のもと「地産地消」の農産物販売「八剣山果樹園によるミニマルシェ」「エコライフ記念講演」「子どもワークショップ」を開催。

※当日、マスコットキャラクター「ヨムくん」の着ぐるみも登場。○連携飲食店の場所を掲載した澄川図書館の周辺地図(別添参照)を裏面に印刷したチラシを作成し、協力いただける飲食店等に配架。

【チラシ】カラー印刷。表面は澄川図書館来館を呼びかける内容、裏面は周辺地図を掲載。

【主な配架依頼先】地図に掲載の連携飲食店、幼稚園・保育園、その他スポーツジム等近隣住民が利用する施設を対象。

【その他】南区地域振興課・区内各まちづくりセンターを通じ、各種関係地縁団体等とも連携し、当該チラシを配布し回覧を依頼。



実施結果について

- ・地域に澄川図書館を知ってもらう機会になったと思われる。
- ・当日運営として来館者の整理、誘導やマルシェ、記念講演、着ぐるみ等の企画運営については好評のうちに進めることができた。
- ・隣接する地区センターにおいても行事(文化祭)が開催されていたが、駐車場や利用者の案内は円滑に行うことができた。





図書館の基本データ	
所在地	〒062-0033 札幌市豊平区西岡3条6丁目6-1
職員数	10人
内専門員	4人
蔵書数(冊)	86,644
利用登録者数(人)	7,550 (一般6,349、児童1,201)
年間貸出冊数(冊)	149,924 (一般書87,691、児童書62,233)

事業のねらいなど	
長年読み継がれてきた絵本などの中から持続可能な開発目標 (SDGs) について考えるきっかけになる講演・展示を行う。	

実施所属	教) 中央図書館運営企画課	会場	西岡図書館
開催時期	令和4年11月5日(土) 10時00分～12時00分	協力団体	ボランティア団体「紫会」 (西岡図書館で活動するボランティア)
回数	1回 参加者等	30名	一般参加者

事業内容

●持続可能な開発目標 (SDGs) について長く読み継がれてきた「ちいさいうち」や「かばくん」などの絵本の中にも、SDGsについて考えることのできるヒントがあることについて講演を行い、理解を深めた。

*講師は西岡図書館で活動しているボランティア団体「紫会」の講師、札幌大学の田中幹子教授とSDGsカタリストの奥山津久海氏。【11月5日実施】

●絵本を通じてSDGsについて考えるきっかけとた。

●現在の展示スペースを改修して関連図書の展示を行った。展示架やブックスタンドを利用して展示本を手にとれるようにするほか、パネル展示を行った。

【10月27日～11月22日】



「絵本は人生で最初に出会う外的世界」～参加した感想 (中央図書館K)～

- ・絵本の世界観をSDGsの考え方にどのように結びつけるか、講師を役割分担するなど構成の工夫が感じられた。
- ・絵本のストーリーや作者の発想、創作された際の時代背景といったについては、理解を深めることができる資料が用意してあるとよい。
- ・作品の印象的なシーンを会場に掲示してあり、どのようにSDGsにつながっていくかを考えさせる効果があった。
- ・ブックリストを配布するなどし、図書館の利用につなげたほうがよい。

